

的な情報発信に役立てている。なお、トップページには、掲示板やチャットも設置し、子供たち同士の情報交換にも利用できるよう工夫している。

#### (4) 校内専用メールの活用

本校では、端末間でメールのやり取りをするために、校内専用のメールサーバーを設置している。このシステムは、多くのプロバイダが使っているものと全く同じなので、標準のメールソフトをそのまま使うことができる。

設置後まだ日が浅いので、活用についてはこれからだが、友達同士でメールのやり取りをする中で、楽しみながら情報リテラシーを高めていくことができると考えている。また、教師への悩みの相談などにも使うことができたらよいと考えている。

#### 4 今後の研究の方向について

校内のどこからもインターネットに接続したいという願いから生まれた校内LANであるが、PC-UNIXサーバーを中核に据えることで、ネットワーク活用の幅は大きく広がっていく。

本校では、外部のネットワーク（インターネット）ばかりでなく、このような内部のネットワーク（イントラネット）も有効に活用することで、子供たちの情報活用能力がさらに高まるのではないかと考えている。イントラネットの活用として予想される実践は以下のとおりである。

- 校内専用ホームページに掲載した子供たちの学習のまとめを、単元末の発表の段階でプレゼンテーションの素材として使う。
- webサーバーのホームページ容量に事実上制限がないので、学習のまとめ等を蓄積し、次年度以降の学習のデータベースとして活用していく。
- 自作教材をホームページ化し、授業で活用する。
- 校内専用メールを使った教育相談を日常的に行う。
- 学校図書館データベースを作成し、教室から貸し出し状況把握や図書検索ができるようにする。

#### 5 おわりに

環境は人を育てると言われるが、学校の情報化においてもまさにそれが当てはまる。すなわち、使いたいときにどこからでもインターネットや校内イントラネットに接続して、情報収集・情報発信ができる環境をつくることは、子供たちの情報活用能力を飛躍的に高めることにつながるのである。

本校の校内LANは、昨年12月から工事を始めて、現在（11年8月）ようやくサーバー構築まで完了したところである。したがって、これらのシステムを生かした実践は、これからということになる。他県の先進校の情報を取り入れながら、実践を積み重ねていきたいと考えている。

鶴丸小学校ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/~turusyo/>

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/es3/Tsurumaru/top.html>

メールアドレス [turusyo@po.synapse.ne.jp](mailto:turusyo@po.synapse.ne.jp)